

# 真弓風流【まゆみふうりゅう】



開催場所

みやま市山川町真弓  
真弓地区・真弓神社ほか

開催日

10月12日  
10月の第2日曜

## 【芸能の概要】

真弓風流は、豊作を祈願して約150年前から始まったと伝わる太鼓打ち（風流太鼓）で、一時期は途絶えていたが、15名余りの有志が、昭和50年頃に古老から口伝えで習い、現在は真弓風流保存会が地元の小学生に伝承している。前夜、真弓天満宮に太鼓打ちの奉納を行い、当日は地区の各家を回る。

## 【芸能の特徴】

明治時代から使われていた鉦が、第二次大戦後に盗難に遭い集落の火の見矢倉の鉦を使うようになったという話が残っている。戦後まで行われていたようであるが一時中断していた。昭和50年頃から有志7名が、地元の明治生まれの古老3名から聞き覚えを始め、昭和51年に15名余で保存会を発足した。太鼓の音を言葉で表し、譜面として残した。昭和59年からは真弓風流保存会が地元の小学生に伝承を始め今日に至っている。

## ・アクセス

JR バス真弓橋停留所より徒歩20分

## ・近くの特産品

いちご、みかん、米。

